

(別紙 1)
様式第 1 号 (第 7 条関係)

【記載上の注意について】

明石市シニア活動応援事業補助金交付申請書

日付は記入しないでください。

年 月 日

明石市長 様

*所在地は、活動場所ではなく、代表者の住所を記載してください。

所在地

団体名

代表者名

次のとおり補助金等の交付を受けたく、明石市シニア活動応援事業補助金交付要綱第 7 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

*収支予算書に記載の金額を記入してください。

1 交付申請額	〇〇〇, 〇〇〇 円
2 事業名等	☒ ふれあいの居場所事業 ☐ ふれあいの居場所整備事業
3 事業等の目的及び内容	*「……の目的のために〇〇、〇〇等の活動を行う」「……の目的のために〇〇等を購入する」と記入してください。 *運営費と整備費の両方ある場合は、前段と後段に分けて記入してください。
4 着手完了 予定期日	着手 年 月 日 完了 年 月 日
5 添付書類	☐ ふれあいの居場所の全体計画書 ☐ ふれあいの居場所の年間計画書 ☐ 収支予算書

*運営費は前段、整備費は後段へチェックを入れてください。

*着手年月日は、2025年4月1日としてください。
*完了年月日は、2026年3月31日としてください。

*すべての項目にチェックしてください。

(別紙2)

事業計画書

事業名	シニア活動応援事業
事業の実施期間	2025年4月1日 から 2026年3月31日 まで
団体名	明石いきいき倶楽部
(1) 事業の目的	
①解決しようとする社会課題もしくは実現しようとする地域の共同利益	
※ この活動を行うきっかけとなった社会課題や地域課題を記入してください。 この〇〇は、〇〇駅から近い住宅街として戦後、急速に家が立ちはじめ、現在では、住宅密集地として、古いアパートや家が立ち並んでいる。住民の大半は高齢になり、高齢者夫婦世帯、ひとり暮らし高齢者が急速に増えてきており、日中独居の高齢者も多い。 一方で高齢者が日中活動できる場所は少なく、高齢者同士が交流できる機会も少ない。家に閉じこもりがちになることで、身体機能が低下し、要介護状態に至る高齢者を数多く見てきたため、何かできることはないかと思うようになった。	
 地域でどのようなことが問題になっているかについて、事情や背景がわかるように書いてください。	
②事業を実施することによって①の課題や共同利益をどのような状態にするのか。	
※ どのような状況が望ましいか、目指す目標を記入してください。 身近な人でなければ、見えない課題が多く、このような課題を早期に発見するには、周囲がお互いに気付き合える環境こそが大事だと考えた。高齢者の居場所となる空き家（自己所有）サロンを開設することで、お互いが気付き合える環境をつくり、もしもの時には、そっと寄り添えるような関係づくりを目指したい。	
 事業を開始するに至るきっかけなどを振り返りながら、活動を通して何をを目指すのか、目標とする姿を書いてください。	
(2) 事業の内容	
①対象者・対象地域	
※ 活動の対象者について、年齢層・人数などを記入してください。 ○年齢・性別・地域は問わない。現在の参加者は、近隣に住む高齢者のみであるが、今後は、子どもを抱える母親や障がいを持っている方など、幅広く誰でも参加できるよう工夫していきたい。 ○スペースの関係もあるが、人数10～15人程度。	
 現在の状況と今後の予定を含め、両方を書いてください。	

②どのような事業をどのような方法で行うのか。

※ 課題をどのようにして解決するのか、具体的な内容、実施方法を記入してください。

当面は、週1回、火曜日の午後開催を活動のベースにしたい。当番制で開催の準備を行ない、参加者同士が気楽におしゃべり、お茶会、折り紙、手芸等を行なう。

サロンの入り口には、「誰でも気楽にどうぞ！」の看板を掲げ、看板を見た通りすがりの人も訪れることができるようにし、「誰でもいつでも」をモットーにすることで新たな出会いが生まれるよう工夫したい。

サロンを欠席した人に対しては、メンバーが随時連絡を入れるなど、見守りと安否確認もあわせて行っていきたい。



活動内容について、今後の抱負などを含め、できるだけ詳しく書いてください。

③期待される効果

※ この活動を行うことによって、何を実現し、現状がどのように改善できると考えているかについて記入してください。

この場所が周知され、参加者が増えることによって、日頃から挨拶を交わしたり、世間話をしたりといった地域の交流につながる。関係が深まることで、お互いに健康状態を気遣ったり、生活していくうえでの困りごとを相談し合えるようになる。サロンの活動にとどまらず、いずれは、生活支援などお互いが親身になって助け合えるような関係を目指したい。



活動を通して、参加者をはじめ、周囲がどのように変わっていくのが望ましいと考えるのかを書いてください。

(3) この事業終了後における事業の継続方法（自立、継続的に活動するためにどのような工夫をするかを記入）

※ 補助金終了後の事業展開について具体的に記入してください。

参加者からは、1回300円の参加費を支払ってもらい、収支を安定させることで継続して自立した運営を目指したい。また、特定の人間に負担が掛らぬよう、運営に関することは、当番制にし、皆で分担して行うようにしたい。



「活動を継続して行なうための工夫などがあれば書いてください。

※ 記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

記入例

(別紙3)

団体の概要及び構成員名簿

団 体 名	明石いきいき倶楽部	
代 表 者	■氏名（ふりがな） 明石 太郎（あかし たろう） ■連絡先 〒673-8686 明石市中崎〇丁目〇番〇号 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 左に同じ MAIL akashi@m123.〇〇〇.jp 代表者と連絡担当者が同じ場合は、 チェックボックスに☑を入れてく ださい。氏名等は記載不要です。	
連 絡 担 当 者	■氏名（ふりがな） 中崎 一郎（なかさき いちろう） ■連絡先 〒673-8686 明石市中崎〇丁目〇番〇号 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 左に同じ MAIL tacotaco@m123.〇〇〇.jp ☐代表者と同じ ※連絡事項や各種資料 の送付先となります	
主 な 活 動 場 所	〇〇町自治会館	
活動内容・活動実績	※ これまでに活動実績があれば記入してください。 平成29年5月～サロン開設 健康体操・茶話会など 毎週火曜日 13:30～15:30 自治会館、公民館をはじめ、個人宅、 借家などが対象となります。（通常、 公園・海岸等は、想定されません。）	
団体の特徴・PRした いことなど	住宅地のなかにある空家をサロンとしており、入口には通行人の 目に留まるよう「誰でもどうぞ」といった看板を掲げており、誰 でも気楽に立ち寄れるサロンです。	
構 成 員 名 簿 構 成 員 数 (20人)	名 前	住 所
	〇〇 〇〇	明石市〇〇町〇番〇号
	△△ △△	明石市△△町△番△号

※ 名簿欄に書ききれない場合は、別の

書ききれない場合は、別紙を添付してください。

 簿は、構成員数と市内在住者の全メンバーに占める割合を把握するためにご記入いただくものであり、目的外に使用することはありません。

記入例

運営費と整備費は別々に作成してください。

(別紙4)

収 支 予 算 書 (整備費)

1 収入の部

(単位:円)

費 目	金 額	内訳・積算根拠等
シニア活動応援事業補助金	140,000	明石市からの補助金
参加費・助成金・補助金等は、収支予算書(運営費)へ記載してください。		
合 計	140,000	

※ シニア活動応援事業補助金は、上限内の金額を記入してください。

※ 収入費目は、シニア活動応援事業補助金だけを記入してください。

2 支出の部

費 目		金 額	内訳・積算根拠等（詳細に記載）
対 象 経 費	備品購入費	1 0 0 , 0 0 0	ワイヤレスアンプ
	〃	4 0 , 0 0 0	机（1脚）・椅子（2脚）
		以下余白	
	備品購入費・改修費のみを記載してください。		
対 象 外 経 費			
合 計		1 4 0 , 0 0 0	

※ 事業計画書の内容と整合させてください。

※ 応募要項記載の対象経費・対象外経費を確認の上、記載してください。

※ 収入と支出の合計は一致させてください。

※ 対象外経費については、本事業にかかる経費のみ計上してください。

記入例

参加費は、必ず徴収するようにしてください。
助成金などの収入があれば、必ず記入してください。

(別紙4)

運営費と整備費は別々に
作成してください。

収 支 予 算 書

(運営費)

1 収入の部

(単位:円)

費 目	金 額	内訳・積算根拠等
シニア活動応援事業補助金	80,000	明石市からの補助金
自治会賛助金	10,000	自治会より賛助金
〇〇助成金	30,000	〇〇より助成
参加費	72,000	300円×12ヶ月×20人
合 計	192,000	

※ シニア活動応援事業補助金は、上限内の金額を記入してください。

※ 収入費目は、金額の種類（団体負担金・参加料・寄付金など）に分けてください。

2 支出の部

費 目		金 額	内訳・積算根拠等（詳細に記載）
対 象 経 費	講師の講演料	1 2 , 0 0 0	3,0 0 0 円×4 名
	建物の賃借料	1 0 0 , 0 0 0	1,0 0 0 円×2 時間×5 0 回
	光熱水費	1 0 , 0 0 0	コイン式冷暖房機 1 0 0 円×2 時間×5 0 回
	文具・材料費	4 0 , 0 0 0	手芸や季節のイベントの材料費
	内訳は、計算式（単価×時間×人数・回数等）を記入してください。 書き切れない場合は、別紙を添付してください。		
対 象 外 経 費	お茶・お菓子	3 0 , 0 0 0	
合 計		1 9 2 , 0 0 0	

内訳は、計算式（単価×時間×人数・回数等）を記入してください。
書き切れない場合は、別紙を添付してください。

※ 事業計画書の内容と整合させてください。

※ 応募要項記載の対象経費・対象外経費を確認の上、記載してください。

※ 収入と支出の合計は一致させてください。

※ 対象外経費については、本事業にかかる経費のみ計上してください。

(別紙5)

記入例

年 間 計 画 書

事業の実施期間	2025年4月1日 から2026年3月31日 まで
主 な 活 動 場 所	〇〇町自治会館
団 体 名	明石いきいき倶楽部

月	日	活動内容・参加人数等	
4月	5日	手芸・パッチワーク	15人
	12日	健康体操	30人
	19日	輪投げ	30人
	26日	お茶会	20人
5月	10日	折り紙	20人
	17日	健康体操	30人
	24日	童謡唱歌	20人
	31日	お茶会	20人
6月	7日	脳トレ体操	20人
	14日	健康体操	30人
	21日	将棋囲碁	20人
	28日	お茶会	20人
7月	5日	脳トレ体操	20人
	12日	健康体操	30人
	19日	パソコン教室	15人
	26日	お茶会	20人
8月	9日	健康講座	20人
	16日	健康体操	30人
	23日	認知症講座	20人
	30日	お茶会	20人
9月	6日	俳句・川柳	15人
	13日	健康体操	30人
	20日	ダーツ	20人
	27日	お茶会	20人

週1回2時間以上の活動を原則としてください。

月	日	活動内容・参加人数等	
10 月	4 日	手芸・パッチワーク	15 人
	11 日	健康体操	30 人
	18 日	輪投げ	30 人
	25 日	お茶会	20 人
11 月	8 日	折り紙	20 人
	15 日	健康体操	30 人
	22 日	童謡唱歌	20 人
	29 日	お茶会	20 人
12 月	6 日	脳トレ体操	20 人
	13 日	健康体操	30 人
	20 日	将棋囲碁	20 人
	27 日	お茶会	20 人
1 月	10 日	俳句・川柳	15 人
	17 日	健康体操	30 人
	24 日	パソコン教室	15 人
	31 日	お茶会	20 人
2 月	7 日	健康講座	20 人
	14 日	健康体操	30 人
	21 日	認知症講座	20 人
	28 日	お茶会	20 人
3 月	7 日	俳句・川柳	15 人
	14 日	健康体操	30 人
	21 日	ダーツ	20 人
	28 日	お茶会	20 人

記入例

(別紙 6)

備品購入理由書

5万円以上の物品は2者以上の見積を取るようになしてください

	物品名	見積金額	使用頻度
①	看板	13,000 円	週に2回の活動で使用
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
	私たちの居場所は住宅街の中にあるのでわかりにくいため、看板を立てて目立つようにする。		シニア活動の補助金がなくなっても何らかの形で居場所は継続したいので、その際に活用する。

	物品名		
②			
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い

本補助金を受けなくなった場合等に、購入した物品をどうする見込みか記載してください。

	物品名	見積金額	使用頻度
③			
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い

(注意事項)

- ・購入する物品の見積書、または、それに相当する資料を添付してください。